

3.26

## TIME SCHEDULE

Part. 1

タイムスケジュール

Slido

講演・座談会に関する質問・コメントにお答えします。  
リアルタイム質問アプリからぜひご参加ください！



QRコードから  
アクセス

または

「Slido」で検索  
イベント番号「#E046」を入力

	Program	Speaker / Guest	Contents
13:00   13:10 10 min	司会挨拶	司会進行  藤岡 勇貴   ニュースキャスター 株式会社サンテレビジョン	
講演 13:10   13:40 30 min	講演1 街の安全性評価と投資 ～都市丸ごとのシミュレーション技術を用いた市場創成の可能性～ Slido 13:10- 質問・コメント受け付け開始	Speaker  飯塚 敦   地盤工学者 神戸大学高等研究院未来世紀都市学研究アライアンス長 神戸大学都市安全研究センター教授 都市丸ごとのシミュレーション技術研究組合代表理事	ICT(情報通信技術)の進展は、防災・減災にも変革をもたらそうとしている。2016年、理研AICS@神戸において、神戸丸ごとシミュレーションが行われた。仮想空間内に神戸の街が再現された。都市デジタルツインである。これによって、多種多様な災害リスクが定量化される。一方で、企業価値の維持や向上に非財務情報が重視されるようになってきた。ESG投資である。都市デジタルツインにより、その企業が晒される災害リスクが明らかとなる。そのリスクの低減がESG投資になる。ここに平時の経済活動が国土の強靱化につながる図式が見えてくる。すなわち、防災・減災が、公による受身の防御から民による投資対象となるのである。
13:40   14:00 20 min	質問・コメントに対する回答	Profile 地盤力学を専門としており、地盤の力学応答を理論的に説明、予測する研究を行ってきた。東日本大震災を契機に、現在、先端ICT技術を活用した都市丸ごとのシミュレーション技術の社会実装と防災減災への活用を力を入れている。	
14:00-14:10 10 min 休憩			
講演 14:10   14:30 20 min	講演2 次世代の防災「見える化」、 自律的なレジリエントシステム の実現を目指して Slido 14:10- 質問・コメント受け付け開始	Speaker  中野 公太 オムロンソーシャルソリューションズ株式会社 グループリーダー	「想定外」の観測史上最大値を記録し続ける昨今の自然災害に、経験値のみの対策では被害を抑えることが難しくなっています。各地域が「想定外」を受容し、自律的に判断・行動を起こして被害を最小化するレジリエントな仕組みづくりが社会的課題となっています。ここでは地方公共団体様と取り組み始めた次世代の防災「見える化」をご紹介します。
14:30   14:40 10 min	質問・コメントに対する回答	Profile 高速道路や地方公共団体のシステムや製品開発に従事。現在は様々な業界にご利用いただくモニタリングサービスの技術リーダーとして現場に設置するセンサや端末の開発、クラウドサービスの構築を推進。	
14:40-14:50 10 min 休憩			
講演 14:50   15:20 30 min	講演3 東北復興の10年を振り返る ～被災地商工者アンケートからの ESGの学び～ Slido 14:50- 質問・コメント受け付け開始	Speaker  金子 由芳   法学者 神戸大学社会システムイノベーションセンター教授	国家が再配分機能を通じて公共政策を実現する福祉国家観のもとでは、企業はシンプルに営利活動に徹する存在であり得た。しかし国家が「小さな政府」を標榜し新自由主義に傾斜する現在、後退する公助を埋める自助・共助が強調され、環境社会配慮型の企業を応援するESG投資もその文脈にある。ESG投資がキャピタルゲイン減税の正当化に終わらないためにも、環境社会配慮を行う企業の総合的価値を客観化する手法が待たれる。本報告では、東日本大震災10年の節目に被災地の商工団体の支援で実施した復興調査をもとに、逆境を乗り越え地域社会のため立ち上がる企業セクターの動向から示唆を引き出す。
15:20   15:40 20 min	質問・コメントに対する回答	Profile アジア地域の法制度を主対象に、開発に伴う法と社会変化の問題を、比較法と地域研究とを融合する方法で研究している。災害法研究もその一環だ。アジア諸国の法と開発は新規領域であり、日本のODAも「法整備支援」として力点を置いているが、専門研究は不足している。	
15:40-15:50 10 min 休憩			

3.26

Part.2

## TIME SCHEDULE

タイムスケジュール

Slido

講演・座談会に関する質問・コメントにお答えします。  
リアルタイム質問アプリからぜひご参加ください！



QRコードから  
アクセス

または

「Slido」で検索  
イベント番号「#E046」を入力

	Program	Speaker / Guest	Contents
全体 15:50   16:50 60min	<p><b>座談会1</b> 講演1～3をふまえて</p> <p><b>科学者やエンジニアとともに 事業構想する場を つくるために必要なこと</b></p> <p><b>Slido</b> 15:50- 質問・コメント受け付け開始</p>	<p><b>Speaker</b></p> <p> <b>飯塚 敦</b>   地盤工学者 神戸大学高等研究院未来世紀都市学研究アライアンス長 神戸大学都市安全研究センター教授 都市丸ごとのシミュレーション技術研究組合代表理事</p> <p> <b>中野 公太</b> オムロンソーシアルソリューションズ株式会社 グループリーダー</p> <p> <b>金子 由芳</b>   法学者 神戸大学社会システムイノベーションセンター教授</p>	<p><b>MIRAIアライアンス定例会 「二水会」のスタイルで 開催する座談会</b></p> <p>リアルタイム質問アプリ「Slido」を使用した双方向トークセッション</p> <hr/> <p>講演1の飯塚氏、講演2中野氏、講演3の金子氏の他、MIRAIアライアンスのメンバーを加えて、災害リスクの可視化技術（デジタルツイン）の事業化や活用の可能性や課題を中心に、各専門領域から多角的な議論（二水会のスタイル）を行います。皆様も是非お気軽にリアルタイム質問アプリ「Slido」を使い議論にご参加ください。忌憚なきご意見・ご質問をお待ちしております。</p>
	<p><b>トピック1</b></p> <p>15:50   16:20 30min</p> <p><b>気候科学からの指摘、 シミュレーション、 センシングから 可能となること</b></p> <p>地球温暖化と都市気候の関係、複合災害への対処法、シミュレーションが得意なこと、リアルタイムセンサーが得意なこと、その組み合わせなど、技術がどのように防災のあり方を変えていくのか考える機会となればと思います。</p>	<p><b>MIRAIアライアンスから</b></p> <p> <b>梶川 義幸</b>   気候科学者 神戸大学都市安全研究センター教授</p> <p> <b>北後 明彦</b>   防災工学者 神戸大学都市安全研究センター教授</p>	
	<p><b>トピック2</b></p> <p>16:20   16:50 30min</p> <p><b>現場の防災力向上から 求められている技術</b></p> <p>実際の防災力を考える上では、どのように情報が伝わると人々は避難行動をするのか、あるいは、最適な復興支援の方法を考えることも必要でしょう。現場のニーズに科学者、エンジニア、企業が耳を傾ける機会となればと思います。</p>	<p> <b>大路 剛</b>   感染症内科医 神戸大学医学研究科准教授 感染症内科</p> <p> <b>奥村 弘</b>   歴史学者 神戸大学文学研究科教授</p> <p> <b>大村 直人</b>   化学工学者 神戸大学大学院工学研究科教授 神戸大学大学院工学研究科長</p> <p> <b>上東 貴志</b>   経済学者 神戸大学経済経営研究所教授 計算社会科学センター長</p>	
	16:50-17:00 10min 司会終了挨拶・アンケート協力と資料配付案内		

## 座談会の見どころ

座談会1

座談会3

MIRAIアライアンス定例会「二水会」のスタイルで開催！

二水会とは

神戸大学未来世紀都市学研究ユニット（現MIRAIアライアンス）が発足した2016年から毎月第2水曜日に神戸大学のさまざまな学部の教授らが一堂に会し夜な夜な議論している会議がある。議論のテーマは防災に限らず多岐にわたり、カオスの様相を呈す。その二水会が、MIRAI BOSAIについてそのベールを脱ぐ。

3.27 SAT

Part.1

## TIME SCHEDULE

タイムスケジュール

Slido

講演・座談会に関する質問・コメントにお答えします。  
リアルタイム質問アプリからぜひご参加ください！



QRコードから  
アクセス

または

「Slido」で検索  
イベント番号「#E046」を入力

	Program	Speaker / Guest	Contents
10:30   10:40 10min	司会挨拶	<p>司会進行</p>  <p>藤岡 勇貴   ニュースキャスター 株式会社サンテレビジョン</p>	
10:40   11:50 70min	<p>座談会2</p> <p>先進企業に学ぶ！ SDGsを事業に 組み込む方法とは？</p> <p>Slido 10:40- 質問・コメント受け付け開始</p>	<p>Guest</p>  <p>重田 大助   ソフトウェア・エンジニア シャープグループ 株式会社AloTクラウド プラットフォーム開発部長</p>  <p>壺井 豪   オーナーシェフ 株式会社ケルン 代表取締役</p> <p>聞き手</p>  <p>山本 宝   社会起業家 株式会社ROUGHLABO 代表取締役社長</p>	<p>リアルタイム質問アプリ 「Slido」を使用した 双方向トークセッション</p> <p>若手女性社会起業家でミスSDGsタレント、関 学国際学部非常勤講師の山本宝が先進企業 の等身大の取り組みを引き出す。</p>
	昼休み		
13:00   13:10 10min	司会挨拶	<p>司会進行</p>  <p>藤岡 勇貴   ニュースキャスター 株式会社サンテレビジョン</p>	
講演 13:10   13:40 30min	<p>講演4</p> <p>可視化技術が拓く人新世の 自然と人間の関係、 市場価値の創出まで</p> <p>Slido 13:10- 質問・コメント受け付け開始</p>	<p>Speaker</p>  <p>藤木 庄五郎   エコロジスト 株式会社バイオームCEO</p> <p>Profile</p> <p>生物多様性の保全が人々の利益につながる社 会をつくることを目指し、世界中の生物の情報をビッグデータ化する事業に取り組む。経済産 業省J-Startup認定企業に選ばれ、累計1億 円以上を調達。</p>	<p>現在、地球は第6回目の大量絶滅の時代に入っ たとされている。世界の動植物約100万種が 絶滅の危機にあり、生物多様性の保全とその 実用的なモニタリング(可視化)手法の確立が 喫緊の課題となっている。近年の深層学習を活 用した画像解析技術の進歩は目覚ましく、モバ イル端末から得られた画像データの解釈を自動 化することで、効率的な現地データ収集のブ レイクスルーになる可能性を秘めている。この 講演では、演者がこれまで取り組んできたス マートフォンアプリによる生物モニタリングの 事業を紹介し、関連する分野を要説すること で、生物多様性と人間の今後の関係性につい て考察を行う。</p>
13:40   14:00 20min	質問・コメントに対する 回答		
	14:00-14:10 10min 休憩		

3.27 SAT

Part.2

## TIME SCHEDULE

タイムスケジュール

Slido

講演・座談会に関する質問・コメントにお答えします。  
リアルタイム質問アプリからぜひご参加ください！



QRコードから  
アクセス

または

「Slido」で検索  
イベント番号「#E046」を入力

	Program	Speaker / Guest	Contents
講演 14:10   14:30 20min	<p><b>講演5</b></p> <p><b>SDGs, ESGに対する企業の取り組み紹介</b></p> <p><b>Slido</b> 14:10- 質問・コメント受け付け開始</p>	<p><b>Speaker</b></p>  <p>相良 有希子 阪急阪神ホールディングス サステナビリティ推進部</p> <p><b>Profile</b> 「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の企画立案・運営、「サステナビリティ宣言」策定と経営計画への織込み等の社内推進、社外への開示を担当。</p>	<p>阪急電鉄は、鉄道事業をベースに不動産やスポーツ・エンタテインメントなど幅広い事業を通じて良質なライフスタイルを提案し、地域とともに発展してきた企業グループとして、事業の基盤となるESGに関してさまざまな取組を進めています。2009年からグループ全体で進める社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」や、昨年5月には発表した「サステナビリティ宣言」など、当社グループの持続的な成長、ひいては持続可能な社会の実現に向けた取組をご紹介します。</p>
14:30   14:40 10min	<p><b>質問・コメントに対する回答</b></p>		
		14:40-14:50 10min 休憩	
全体 14:50   16:30 100min	<p><b>座談会3</b> 講演4、5をふまえて</p> <p><b>経済活動と防災力向上を結びつけるために</b></p> <p><b>Slido</b> 14:50- 質問・コメント受け付け開始</p> <p><b>トピック1</b></p> <p>14:50 客観化手法   15:20 (可視化技術)と 30min 市場創成に関して</p> <p>ESG投資の次のターゲットといわれる生物多様性。数値化することで市場が生まれる。防災とリンクさせて考えてみたい。</p> <p><b>トピック2</b></p> <p>15:20 客観化手法   15:50 (ESGのインデックス)と 30min 実際の防災力に関して</p> <p>インフラ事業者としての行う安全や防災への取り組み、ESGインデックスの評価との間にある問題に焦点を当ててみたい。</p>	<p><b>Speaker</b></p>  <p>飯塚 敦   地盤工学者 神戸大学高等研究院未来世紀都市学研究アライアンス長 神戸大学都市安全研究センター教授 都市丸ごとのシミュレーション技術研究組合代表理事</p> <p><b>Guest</b></p>  <p>藤木 庄五郎   エコロジスト 株式会社バイオームCEO</p> <p><b>Guest</b></p>  <p>小原 一泰 阪急電鉄株式会社 総務部 阪急阪神 ホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部</p>  <p>抱江 卓哉 阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部 交通プロジェクト推進部</p>	<p>講演4の中野氏、講演5は相良氏に代わり阪急電鉄株式会社より小原氏、抱江氏が新たに登壇し、さらにMIRAIアライアンスのメンバーも加え、各専門領域から多角的な議論(二水会のスタイル)を行います。皆様も是非お気軽にリアルタイム質問アプリ「Slido」から議論にご参加ください。忌憚なきご意見・ご質問をお待ちしております。</p> <p><b>MIRAIアライアンスから</b></p>  <p>大村 直人   化学工学者 神戸大学大学院工学研究科教授 神戸大学大学院工学研究科長</p>  <p>奥村 弘   歴史学者 神戸大学文学研究科教授</p>  <p>梶川 義幸   気候科学者 神戸大学都市安全研究センター教授</p>  <p>金子 由芳   法学者 神戸大学社会システムイノベーションセンター教授</p>  <p>上東 貴志   経済学者 神戸大学経済経営研究所教授 計算社会科学センター長</p>  <p>北後 明彦   防災工学者 神戸大学都市安全研究センター教授</p>
		15:50-16:00 10min 休憩	
	<p><b>トピック3</b></p> <p>16:00 コロナ対策の終わり方   16:30 ~通常の経済活動再開の判断を 30min いかに行うか~</p> <p>現実世界にゼロリスクというのはいりえない。今後どの程度リスクを受け入れて生活の質を獲得していくのかを考えたい。</p>	<p><b>Guest</b></p>  <p>大路 剛   感染症内科医 神戸大学医学研究科准教授 感染症内科</p>	
		16:30-16:40 10min 司会終了挨拶・アンケート協力と資料配付案内	

※QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です